

にしんわいわいフェスティバル実行委員会 実行委員 募集要項

2019年9月13日
日進市にぎわい交流館
(わいフェス実行委員会事務局)

にしんわいわいフェスティバル(わいフェス)は、「にしんの未来をより良くしていこう！」とがんばっている市民が集まり、より多くの人に輪に加わってもらうためのイベントです。どんなイベントにするかは、実行委員会に集まった人たちで決めていきます。

やりたいことがある人から、ちょっと興味がある人まで、まずは気軽にご応募ください。
にしんの未来をより良くしていくためのムーブメントをここから起こしましょう！

●募集期間

9月13日(金)～10月13日(日)
以後は必要に応じて随時加入していただきます

●募集人数 14人程度

●実行委員の任期 わいフェス開催後の全体会(8月を予定)まで

●応募資格

- ・日進市に在住・在勤・在学、または日進市で活動している18歳以上の人
- ・市民活動、地域活性化、社会貢献活動などに携わっている、または関心を持っていること
- ・会議(月1回程度、原則として平日昼間に開催する全体会)へ出席し、担当に応じた役割(後述)を担えること

●応募方法

実行委員会事務局(にぎわい交流館)宛に、持参またはメールまたはFAXで応募用紙を提出してください。

●選考および結果の通知

事務局に設置する選考委員会において、応募用紙をもとに選考を行います。選考結果は10月22日(火)までに本人にご連絡します。

●実行委員会の日程

第1回全体会 2019年11月6日(水) 13:00～15:00 エコドーム 展示室
※以後は同様に、平日の昼間に月1回程度開催していく予定です。

●実行委員の主な役割

・実行委員会全体会に出席し、開催目的や目標、出展団体募集についてなど、わいフェス全体の進め方を決定する

・出展団体に向けて説明会やゾーン会議で話す

【会場部会】8名程度（全体2名、各ゾーン1名※）

・会場の使い方（レイアウト）を決め、設営・撤収を指揮する

【企画部会】6名程度

・実行委員会企画（集客につながる企画、来場者と出展団体の交流を促す企画）を運営する

※ゾーンは前年度を踏襲し、以下のようにする予定です。

ゾーン	対応する SDGs
みんな美しい	12 つかう責任 13 気候変動 14 海の豊かさ 15 陸の豊かさ
みんな幸せ	1 貧困 2 飢餓 3 健康と福祉 17 パートナーシップ
みんな大切	4 教育 5 ジェンダー平等 16 平和と公正
みんな豊か	7 エネルギー 8 働きがい 9 産業と技術革新
みんな安心	11 まちづくり
みんなおいしい	飲食を提供するブース

●その他

・実行委員会の会議（全体会、部会など）および開催前日・当日の参加ごとに、別に定める謝礼をお支払いします。

2019年度のにっしんわいわいフェスティバルについて

にっしんわいわいフェスティバル（わいフェス）は、2016年に「エコフェスタ」「ハーモニーフェスタ」「市民活動祭」などを統合する形で始まった、日進市のイベントです。

2019年7月6日（土）、日進市民会館と日進市スポーツセンターを会場に開催したわいフェスでは、市民活動団体、大学・高校・学生団体、社会貢献に取り組む企業など、119の団体が参加し、約3,700人の市民が来場しました。ブース出展には98団体が参加し、2会場を周遊する「なぞラリー2030」、「めざせ！昔あそび名人」、映画上映『ぞう列車がやってきた』などの企画を行いました。次回は2020年7月4日（土）に開催予定です。

●2019年度のわいフェスの開催目的

市民一人ひとりが未来のためにどんなまちにしたいか、自分に何ができるのかを知り、感じ、共感し、つながり、考えるキッカケづくりのためのフェスティバル

※このフェスティバルを通して市民一人ひとりがSDGs達成のためのキッカケを持つことがESDとなります

SDGs・ESDについて

●SDGs (Sustainable Development Goals、持続可能な開発目標) とは

貧困、紛争、テロ、気候変動、資源の枯渇など…人類は、数多くの課題に直面しています。人類がこの世界でこれからも安定して暮らし続けられる、そんな世界のために、世界中の人々で立てた目標がSDGs (持続可能な開発目標) です。2015年の国連サミットで採択されました。

SDGsには世界中のみんなで取り組んでいかなければならない、さまざまな社会課題が含まれています。わいわいフェスティバルに出展する市民活動団体が普段取り組んでいる活動も、目的の多くはSDGsのどれかに当てはまります。

日進市内で普段は別々の活動をしている方々が、SDGsという世界的な共通言語でお互いの活動の意義を再確認し、来場者とコミュニケーションし、連携を深めるために、わいわいフェスティバルでは昨年度からSDGsをゾーン分け等に活用し、イベント内での浸透を図っています。



●ESD (Education for Sustainable Development、持続可能な開発のための教育) とは

ESDとは、現代社会の課題を自らの問題として捉え、身近なところから取り組むことにより、それらの課題の解決につながる新たな価値観や行動を生み出すこと、そしてそれによって持続可能な社会を創造していくことを目指す学習や活動のことです。(出典：日本ユネスコ国内委員会ウェブサイト)

日進市では「日進市ESD推進基本方針」を策定し、ESDの考え方を取り入れた人づくりを行っています。その中で、わいわいフェスティバルを「市内のESD活動の発表の場」と位置付けています。

にしんわいわいフェスティバル実行委員会
実行委員応募用紙

氏名		
性別・年齢		
住所 または通勤・通学先の所在地		(町字名まで)
所属する団体など (個人も可)		
連絡先	電話番号	
	メールアドレス	
	FAX 番号	
応募動機や活動歴		
希望する部会 (1つに○をつける)		企画部会 ・ 会場部会
実行委員会で やりたいこと		
会議に出席しやすい(または、 できない) 曜日や時間など		

【連絡先】 日進市にぎわい交流館 mail nigiwai@me.ccnw.ne.jp
 FAX 0561-73-5810
 電話 0561-75-6650

応募用紙をもとに選考し、10月22日(火)までに選考結果を本人にご連絡します。